



大型クルーズ客船を海から見よう！

4月17日（火）敦賀市と北陸地方整備局敦賀港湾事務所は、大型クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」の寄港に合わせて、海上からクルーズ船を眺める見学会を開催しました。

当日は、あいにくの曇り空でしたが、79名の参加者に敦賀港湾事務所所有「まつかぜ」に乗船し、ダイヤモンド・プリンセスが接岸する岸壁付近の海上から巨大客船の大きさを実感してもらいました。

船内では、普段見られない海上からの迫力ある姿に歓声があがり、写真撮影などで大忙しでしたが、敦賀港の役割に関する説明にも耳を傾けて頂きました。参加者からは「クルーズ船は本当に大きい。近くで見られて良かった。」という喜びの声の他、「クルーズ船が係留してある岸壁の水深はどのくらい？」など、敦賀港の施設に関する質問もあり、多くの皆様に楽しみながら港湾整備への理解を深めて頂くことができました。

また、クルーズ船の係留岸壁では歓迎イベントが開催され、平日にもかかわらず約2,500人の市民や観光客が訪れました。クルーズ船乗客は、会場に並んだ福井の名産品販売ブースや若狭塗箸研ぎや化石発掘の体験コーナー、多彩なステージアトラクションなど思い思いに敦賀を楽しんでいました。



まつかぜ船内から望むクルーズ船。
大きすぎて写真に収まらない！



県内初となる水素燃料電池バスも運行！
市内と岸壁を往復し、乗客を運びます。



地元高校生による書道アトラクション。
大盛況で拍手喝采でした。



ダイヤモンドプリンセス出港。
またきてね～！